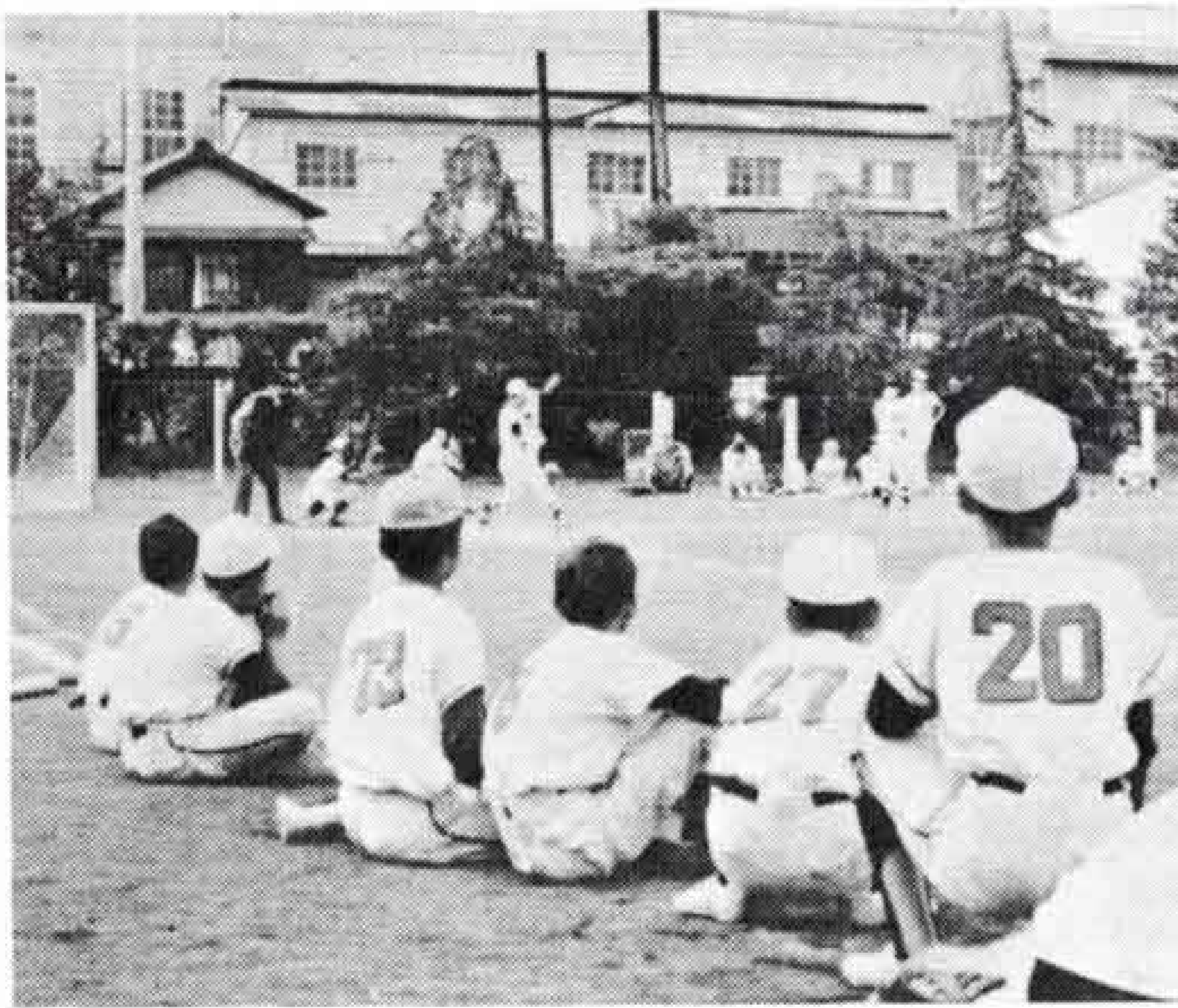


■硫化水素ガス退治に  
硝石灰を港内に散布

温度が高くなるにつれて、田子の浦港のヘドロから発生する硫化水素ガスも多くなります。県はこのため硫化水素ガスの発生を防止するため、7月12日から港へ硝石灰を散布しています。作業は10月まで毎日実施されます。

● ■県大会出場へハッスル

岩松、伝法、鷹岡、今泉、吉原の少年野球チームは、県大会出場をかけて、毎日学校が終わってからリーグ戦を行なっています。少年野球大会は今年からはじまつたもので、富士、富士宮地区から県大会へ1チーム参加できます。



■勤労青少年が卓球大会

7月17日は勤労青少年の日。この日富士勤労青少年会館は、会館利用者の卓球大会を行ないました。大会には、男女16チーム50人が参加し熱戦をくりひろげました。



統計で知る  
富士市

農家戸数は年ごとに減少

……農林業センサス……

農林業センサスが昭和45年2月1日現在で行なわれました。市内の農家数は6006戸で昭和40年にくらべ851戸少なくなっています。人口は33695人で前回にくらべ7630人少なくなっています市の総人口に対する比率も昭和40年には26.3%でしたが、45年には18.7%になっています。

農家 6006戸のうち専業農家は 841戸

兼業農家は5165戸。兼業農家のうち、1種兼業農家(農業が主)は前回の調査にくらべ39.4%と大幅に減少し2種兼業農家(兼業が主)は1.5%ふえています。耕地は381,681アール。田が165,111アールで総面積の43.3%、樹園は98,248アール

で25.7%、畑は118,322アールで31.0%を占めています。前回にくらべ総面積は60,898アールと13.8%の減少していますが、樹園だけは2725アールふえています。

